

第 8 回 堺市中学校給食検討懇話会次第

日時：令和 2 年 12 月 18 日(金)午後 3 時 00 分～

場所：堺市役所本館 3 階第 1・2 会議室

1. 開会

2. 協議事項

○ 中学校給食管理運営に関する全般について

3. 挨拶

4. 閉会

中学校給食管理運営に関する全般について

【第1～7回までの堺市中学校給食検討懇話会での主な意見より】

1. 給食センターに関すること

- 一人ひとりの子どもの顔が見える「あたたかい」給食センター、「人間味のある」給食センターにしてほしい。
- 給食センターで働く人が、みんな同じ方向を向いて、心を通わせていないと、いいものはできない、安全なものとはできないと思う。立派な調理場であっても、そこで働く人の意識が十分でなければならないと思う。
- 給食センターでの不測の事態を想定した場合の対応を事前に考えておくべきだ。

2. 学校・教育委員会に関すること

- 給食に関して、準備、食事、片付けの指導のポイントや給食当番活動等給食指導におけるスタンダードを栄養教諭と教育委員会で作っていく必要がある。
- 中学校給食指導のスタンダードを考える際には、現在の小学校給食の給食指導を基盤としていけばいいと思う。
- 全員喫食制の中学校給食の実施にあたっては、学校現場の声や意見を聴き、その意見に対して教育委員会がフィードバックすることが大切。その繰り返しを行い、徹底して実施のシミュレーションを行う必要がある。
- 全員喫食制の中学校給食を開始したら、やりっ放しではなく、給食を食べる子どもたちの意見、先生の意見をしっかり集約することが必要だと思う。その評価を踏まえて、直すべきところはためらわずに直していく。そういうスピーディーさ、変える勇気をもった給食でないと、よりおいしい給食にはならない。